

空き家等の適正管理について

～予算を確保し引き続き対応する～

自治委員や自治会班長、近隣住民からいただいており、所有者に対して助言を行いました。

また、本年度から危険な老朽空き家に対する除去補助事業を実施し、23件の申し込みがありました。来年度も予算を確保し、引き続き対応します。

**答
建設課長**

市民からの情報提供は、何軒あったのか。

質



田嶋栄一

創生会

この排水ポンプは、毎分11立方メートルの排水能力を持つポンプで、平成19年度に設置されました。

調査では、柴北川からの越水はなかったことを確認しています。今回、隣接する山からの大量の雨水の流れ込みや記録的な豪雨によ

**答
総務課長**

犬飼町河島住宅に設置している排水ポンプは全く機能しなかつたと聞く。今後どのように対策をとるのか。

質

災害対策について

「原因等を究明し対策を講じる」

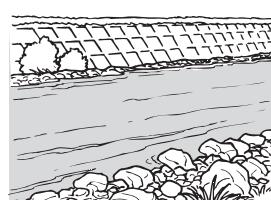
り処理しきれず、浸水被害に至つたと推測されます。

今後、河川を管理する県と連携し、降雨量や流域面積、地形等を調査するとともに、原因等を究明して対策を講じます。

**答
犬飼支所長**

雨量、大野川水位の状況等、過去の例から広範囲にわたる災害に

なると判断し、支所・公民館職員全員の出勤、また、第4方面団副隊長、指導員に支所待機をお願いしました。消防団には見回り、広報等を依頼し、この時点で河島住宅近辺に消防団員の配置も依頼しました。



河島住宅排水ポンプ

職員は11名いますが、避難所開設に伴い、小学校体育館、公民館、集会所に待機させました。また、県道や市道の冠水箇所、崩壊危険箇所の現地確認を行いました。



後藤 雅克

創生会

介護保険について

～介護給付費準備基金の活用を検討する～

質

第7期介護保険料の考え方と保険料基準額の増減の見通しは。

答

高齢者福祉課長

国のシステム変更等を反映しながら推計値を出しています。保険料基準額の増減の見通しは、介護給付費準備基金を活用する前の金額ベースで、第

6期の6250円を第7期は上回る試算になっていますので、準備基金の具体的な活用を運営協議会で検討していきます。

スポーツ振興について

～極めて重要な施策と認識～

質

本市のスポーツ振興は、拡大を成長戦略の大きな柱と考えているが、

答

教育長



スポーツ推進計画策定委員会を設置し、豊後大野市スポーツ推進計画を策定中です。総合計画のスポーツ振興の施策の中で、生涯スポーツに親しむ機会の提供と併せ体育施設の整備・拡充、大学・高校の合宿など、市外からの利用促進に努め、スポーツを通じたまちづくりを目指すことを基本方針に定めており、極めて重要な施策と認



質

スポーツツーリズムの取り組みの一つとしえるが、本市はどう考

答

教育長

基本方針に基づき、大原総合運動公園をはじめとした市内のスポーツ施設を活用したス

ポーツツーリズムの振興を図っていきたい。スポーツツーリズムの取り組みの一ひとつとして、昨年度より、団体が宿泊し市内で2食以上した場合に1人につき1泊千円を助成する事業も進めており、評を得ています。今後もこの事業を継続し、スポーツツーリズムのさらなる発展に努めていきたい。